

英国 オックスフォード サマースクールへのご案内

日本人学生のための英語・イギリス文化体験サマーコース

開催場所：オックスフォード大学 セント・ヒルダズ・カレッジ

開催日時：2018年8月13日（月）～8月24日（金）

参加資格：ジュニアコース:15歳～17歳

|シニアコース:18歳以上

2018年度サマースクール参加申し込みが始まりました。グループでの参加の方は、事前にご連絡下さい。

ご質問 | ご予約 | カタログご希望の方

kongress・オックスフォード サマースクール

「kongress・オックスフォード サマースクール」は、1991年よりオックスフォード大学の研究者でもある **Dr M Sohail** を代表とし、日本人学習者への指導経験も豊富な **Mr M Newell**（オックスフォード大学セント・ヒルダ・カレッジ所属）によって企画されました。

「kongress・オックスフォード サマースクール」は、オックスフォード大学の卒業生であり、現在も研究者として活躍する **Dr M Sohail** によって設立された **LibPubMedia** 株式会社の事業の一環です。**LibPubMedia** 社は、2005年設立以来、世界の最先端を担う会議、シンポジウム、研修、ワークショップを開催し、また、出版、編集作業等のサービスも提供しています。上記の交流事業、教育、理化学研究に携わってきた長年の経験を生かすことで、英語を母語としてない学習者の為により質の高い英語、イギリス文化教育に力を注ぐことを理念に、「kongress・オックスフォード サマースクール」が、始まりました。

私たちが、特に日本人学習者への教育に力を注ぐに至った背景には、弊社教師陣が、日本人学習者への指導経験が豊富なこと、また、私たちが、日本人学習者が勉学に臨む際の責任感、真摯な姿勢、敬意を理解していることにあります。さらに、日本人の若い人達が、英語を上達させ、イギリス文化を探求するのを応援したい気持ちもあります。このサマースクールでの経験を通して、新しい言語の力を持った若者たちが、自分たち社会貢献への可能性をより明確にし、更なるキャリアアップへ繋げ、異文化理解への興味を高めるきっかけになると信じています。

このサマースクールでは、**Dr Sohail** が、実務としてのスクール経営を荷い、**Mr Newell** が、教師陣の責任者として、学習指導要領を監督しています。

学習指導チーム

高い資格と資質を持ち、特に日本人学習者への指導経験が豊富な教師が指導にあたります。指導要領の責任者として、**Mr Michael Newell**（オックスフォード大学セント・ヒルダ・カレッジ所属）がチームを牽引します。**Mr Newell** は、長年に渡り、日本人学生への指導経験を持ち、学生から高い信頼を得ています。全ての教師は、英語を母語とし、外国人特に日本人への英語の指導経験を有します。

Mr Mike Newell 指導責任者からのメッセージ



「みなさん、こんにちは。私は、オックスフォードのブルックス大学でマネジメント職務の傍ら、オープン大学にて学び、英語及び英文学の学位を1997年に取得しました。その後、キャリアチェンジを目的に、2009年にブルックス大学を退職し、2010年オックスフォード大学の職員としての経歴をスタートさせました。この転職を機に、各地を旅行し、外国人に英語を教える為に**CELTA**（ケンブリッジ大学公認の英語教師養成コース）を修了しました。2010年より大学職員の職務と合わせて、2011年度よりドイツ人学生グループ、2014年度より日本人学生グループに英語を教え始めました。英語を教えることは、やりがいがあり、日々達成感を味わえます。特に日本人学生は、根気強いため、指導に、よりやりがいを感じます。私を含め全ての教師陣が、教えることに、同じような情熱を持ち、若者たちに影響を与えることを願っています。

サポートチーム

学生への安全、健康管理は万全を期しています。多くの学生達にとって、このサマースクールが、初めての一人旅かもしれません。あらゆる心配を取り除くためにも、教師陣に加え、キャンパスや街中での課外活動、課外旅行をサポートするために、オックスフォード大学の学生が、お手伝いとして参加します。

その他、ご家族、学校、代理店の皆様からのご質問は、弊社日本人スタッフが、日本語にてEメールでお答えさせていただきます。スクール開催中も、日本人スタッフがサポートします。

オックスフォードについて

美しく歴史情緒あるオックスフォードは、二つの大学を有し、最新技術を持つ病院、数々の研究施設、ビジネスセンターを備え、世界中でも、壮大で、歴史ある交流の要となる街のひとつです。特に、オックスフォード大学は、12世紀初頭に設立されて以降、イギリスで最も古い学術施設であり、最も権威のある教育施設のひとつでもあります。理化学界、政界、官庁界、ビジネス界における世界のトップクラスの人材を輩出しています。また、徳仁皇太子殿下（マートン・カレッジ）、皇太子妃雅子さま（ベリオール・カレッジ）、秋篠宮殿下（セント・ジョンズ・カレッジ）、秩父宮殿下（モードリン・カレッジ）、寛仁殿下（モードリン・カレッジ）、彬子女王（マートン・カレッジ）など日本の皇族の留学先としても知られています。

オックスフォードは、大学の魅力以外にも、ロンドン、国際空港へのアクセスにも優れた立地条件に加え、歴史的建造物から始まり、近年リニューアルオープンしたウェストゲート・ショピ

ングセンターやヨーロッパ最大のビスタービレッジ・アウトレットでショッピングが楽しめます。さらにオックスフォードは、観光の宝庫として、荘厳で歴史の重みある建造物や博物館が数多くあり、美しい田園風景に囲まれた名所にも簡単に足を伸ばせます。オックスフォードは、世界への扉への一歩です。

サマースクール開催中は、スクール主催のツアーだけではなく、午後の自由時間を使って、オックスフォードの街中を自由に散策して頂けます。見所は、歴史あるオックスフォード大学各カレッジ、オックスフォードの城跡、屈指の博物館、美術館、カバード・マーケット [covered market](#)（屋内商店街）、ボタニック・ガーデン [botanic garden](#)（オックスフォード大学附属植物園）、ヨーロッパでも名立たる書店（ブラックウェルズ [Blackwell's](#)、ウォーターストーンズ [Waterstones](#)、オックスフォード出版局 [Oxford University Press](#) など）、イギリスのボート遊び、パンティング（モードリンブリッジ・ボートハウス [Magdalen Bridge Boathouse](#)、チャーウェル・ボートハウス、公園 [parks](#) やクライストチャーチ・メドゥー [Christ Church meadow](#)（クライストチャーチ近辺の川辺の散歩道）、その他ハリーポッター、インスペクター・モース、ルイス（イギリス刑事ドラマシリーズ）、JRR トルキン（代表作「ホビットの冒険」など）、CS ルイス（代表作「ナルニア国ものがたり」シリーズなど）ルイス・キャロル（代表作「不思議の国のアリス」など）のロケ地や縁の地を回るガイド付きツアーなどがあります。広大な領地を有するブレナム宮殿 [Blenheim Palace](#) は、オックスフォード市内からバスにて所要時間30分です。

オックスフォードからイギリスの首都、文化やナイトライフの中心地ロンドンまでは、高速道路M40を走るバス会社2社（[Oxford Tube](#)、[Oxford CityLink](#)）が運行しています。電車 [train](#) での移動は、オックスフォード～ロンドンのパディントン駅到着、所要時間1時間弱とバスに比べて、短くなります。

この機会に、オックスフォードの恵まれた環境を多いに楽しんで頂き、街や学校の思い出をお持ち帰り下さい！この素晴らしい街オックスフォードでお待ちしております！

オックスフォードマップ:

<http://www.ox.ac.uk/visitors/maps-and-directions/searchable-map>

オックスフォード街案内:

<http://www.oxfordcityguide.com>

<http://www.visitoxfordandoxfordshire.com>

ウォーキング・ツアー:

<http://www.oxfordwalkingtours.com/index.php>

<http://www.visitoxfordandoxfordshire.com/official-tours>

イギリス案内:

<http://www.discoveringbritain.org>

英語授業及びイギリス文化プログラム内容

私たちの対話式、参加型プログラムは、英語教育において第一線で活用される選抜された教授法を用い、自発的かつ活発な学習意欲を高めることを目的としています。特に日本人学習者に合わせて組み合わせられ、名立たるオックスフォード大学にて、英語教育、イギリス文化体験プログラムをご体験頂けます。プログラムの内容詳細は、こちらからダウンロード頂けます。2018年度カタログ概要 [Summary Brochure 2018](#)、全カタログ希望の場合こちら [request the Full Brochure](#)

プログラム内容は、リスニング、スピーキング、発音、文法、語彙力に特化し、テーマに沿って学習します。

自信を持って、英語で交流することを最終目的としたプログラムの学習要綱は、以下の通りです。

- プログラム初日と最終日に学力テストをすることによって、上達の度合いを考査する。
- 個々の生徒に目が配られるように、少人数グループでの学習。
- 対話形式、参加形式のアクティビティーを通して、生徒の自信、自立心、コミュニケーション能力を高める。
- 各種アクティビティーを英語を使って、計画、実行する。アクティビティー内容は、グループもしくは個人で、ドラマ制作、討論、発表、コンテスト、作文製作プロジェクトなど。
- 社会、文化活動、課外学習、英国スポーツを通して、本場イギリス文化体験。

どんな人にお勧めか？

英語での実用的なコミュニケーション能力は、英語圏での就学、就職のためだけではなく、世界の別の国の仲間との意思疎通にも役立ちます。すなわち、このプログラムは、以下、全ての人に対応しています。

- 15歳以上の学生、もしくは、高校卒業生で、これから進学を控える学生の方。
- すでに大学生で、英語の上達を希望する方。
- グローバリゼーション、環境、ビジネス、経済、政治、外交、音楽、スポーツ科学などの分野で、専門家との国際交流が必要とされる分野を勉強されている方。
- 東京オリンピックなど国際スポーツイベントや他国際的なスポーツに関わっている方。
- 英語の上達を希望する方やイギリス文化の知識を深めたい方。

参加資格

- ジュニア・コース 2018年8月13日（月）の時点で15歳から17歳の方。
- シニア・コース 2018年8月13日（月）の時点で18歳以上の方。

イギリス文化体験学習プログラム

プログラム参加者は、サマーコース開催中、各種バラエティーに富んだ体験学習、旅行を経験出来ます。下記リストより、プログラム参加者の希望を確認の上、その他諸事情を考慮して、行き先が選定されます。

オックスフォード市内及び近郊

ブレナムパレス、オックスフォード市内の博物館（アシュモリアン博物館、自然史博物館、ピット・リバーズ博物館、科学史博物館）、歴史ある教会（中には、10世紀に建てられた教会もあります。）、オックスフォード大学各カレッジ、ボタニック・ガーデン（オックスフォード大学附属植物園）、カバード・マーケット（屋内商店街）、リニューアルオープンしたウエストゲート・ショッピングセンター、ビスタービレッジ・アウトレット、他

オックスフォード郊外

ウォーリック城、ウィンザー城、ストラットフォード・アップオン・エイボン（シャイクスピア生誕の地）、ストーンヘンジ、ロンドン・ブリッジ、ハイド・パーク、ビッグ・ベン、トラファルガー広場、他

お支払い・お支払い方法

2018年度サマースクール参加申し込みが始まりました。グループでのご参加の方は、事前に、[こちら](#)にてご連絡下さい。

ご質問 | [ご予約](#) | [カタログ](#)ご希望の方

2018年度 8月サマースクール費用 £3775 + UK VAT 消費税 (Total = £4530)

- 2018年6月11日までの支払いの場合 £500 + UK VAT 消費税 = **£600 (返金不可)** が予約金となります。残金 £3275 + UK VAT 消費税 = **£3930** を2018年6月11日までに、お支払いをお願いします。
- 2018年6月11日以降のお申し込みの場合、上記 £3775 + UK VAT 消費税 = **£4530** の一括払いとなります。
- 2018年6月11日以降のお支払いの場合、追加手続きの為、費用10%上乗せとなりますので、ご了承下さい。

ご利用規約、キャンセル、自己責任に関しましては、[こちら](#)をご覧ください。

料金に含まれるもの:

- 空港送迎（ヒースロー～オックスフォード間のみ、条件付）
- 宿泊費用 シニアコース1人部屋、ジュニアコース2人部屋。（男女の宿泊施設は別となります。）トイレシャワー付の部屋を希望の場合、1泊につき、30ポンドの追加費用有。
- スケジュール内の食事（朝食、昼食、夕食）
- レッスン、教材。
- オックスフォード大学講師による特別講習。
- 学校内でのインターネット。
- 課外活動、課外旅行。

詳細は、こちらのプログラム要約をご覧ください、[こちら](#)カタログお申し込み下さい。

料金に含まれないもの:

- 交通費

- お小遣い
- 各種海外旅行保険

お申し込み人数の制限がありますので、お早目のご予約をお勧めいたします。お申込用紙を受領次第、こちらからご連絡差し上げます。

- ご質問がある方は、こちらのフォーム [this query form](#) をご記入下さい。
- コースお申し込みの方は、こちらのリンク [visit this link](#) にお進み下さい。

お問い合わせ

Website: CongressOxford.com

英語でのお問い合わせ: CongressOxford@LPMHealthcare.com | CongressOxford@gmail.com

日本語でのお問い合わせ: japan1@LPMHealthcare.com

Tel: +44 1865 600222 (お名前とお電話番号をお残し下さい。折り返しお電話いたします。)

Twitter: @CongressOxford

Facebook: facebook.com/CongressOxfordUK